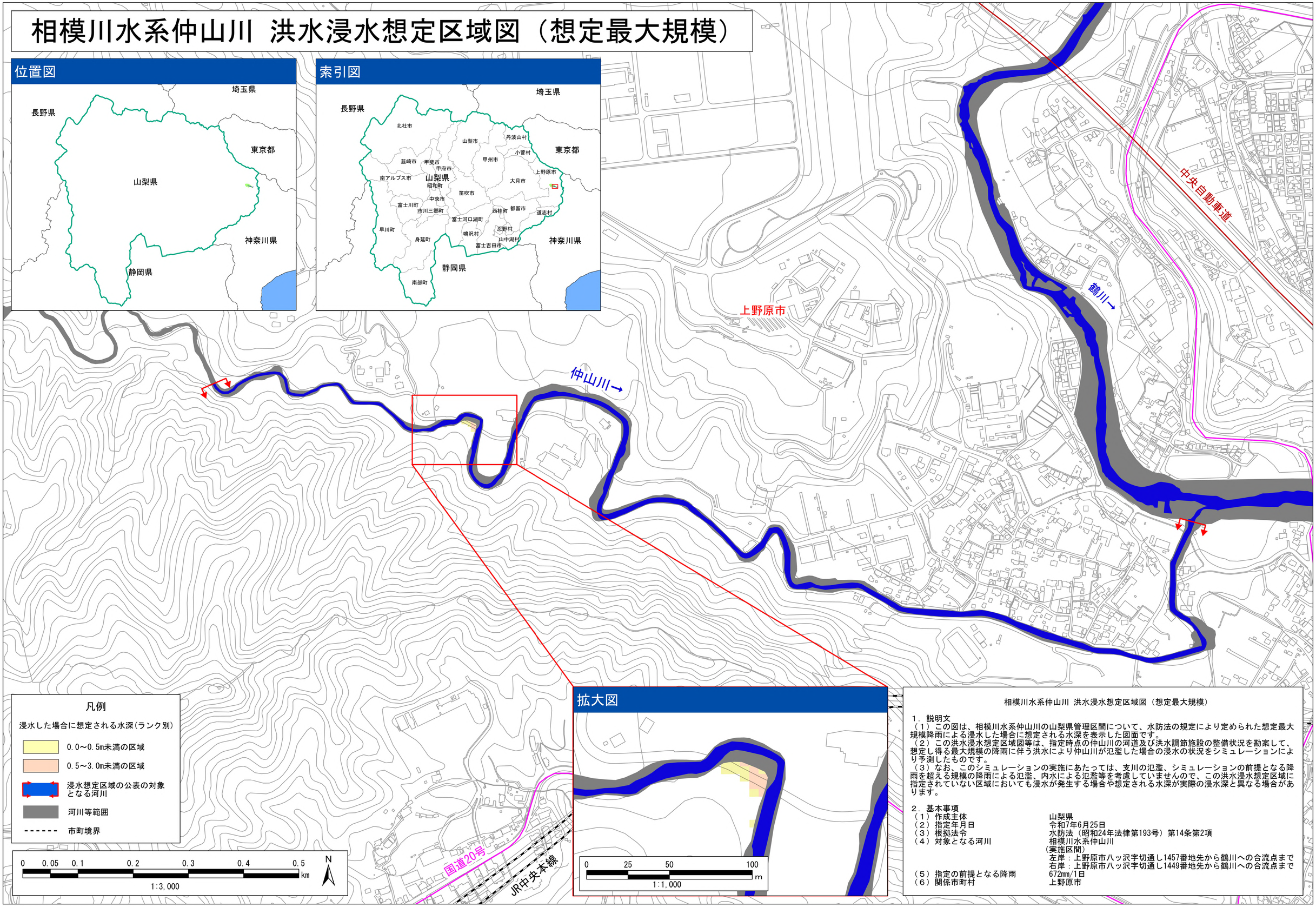
相模川水系仲山川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.0～0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 浸水想定区域の公表の対象となる河川
- 河川等範囲
- 市町境界

0　0.05　0.1　0.2　0.3　0.4　0.5 km

1:3,000

N

相模川水系仲山川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

1．説明文

（1）この図は、相模川水系仲山川の山梨県管理区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域図等は、指定時点の仲山川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により仲山川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項

（1）作成主体	山梨県
（2）指定年月日	令和7年6月25日
（3）根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（4）対象となる河川	相模川水系仲山川 （実施区間） 左岸：上野原市八ッ沢字切通し1457番地先から鶴川への合流点まで 右岸：上野原市八ッ沢字切通し1449番地先から鶴川への合流点まで
（5）指定の前提となる降雨	672mm/1日
（6）関係市町村	上野原市

※A1出力時はS=1:3,000、A3出力時はS=1:6,000

この図面の作成に当たっては、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 6JHs 500）